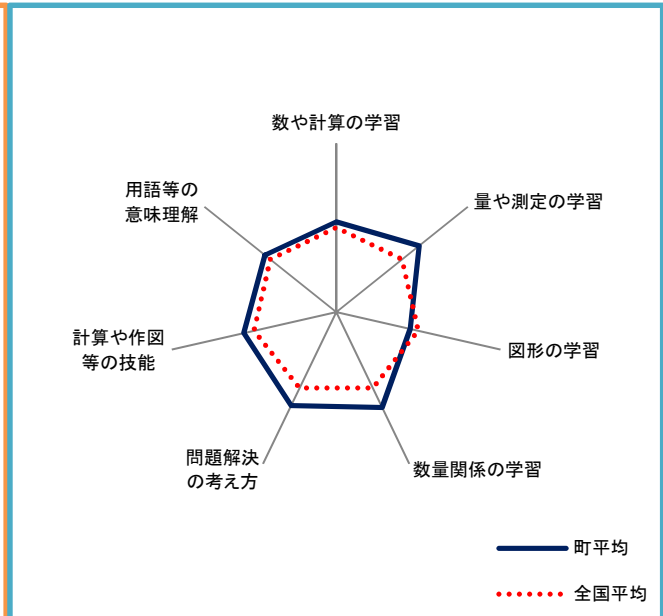
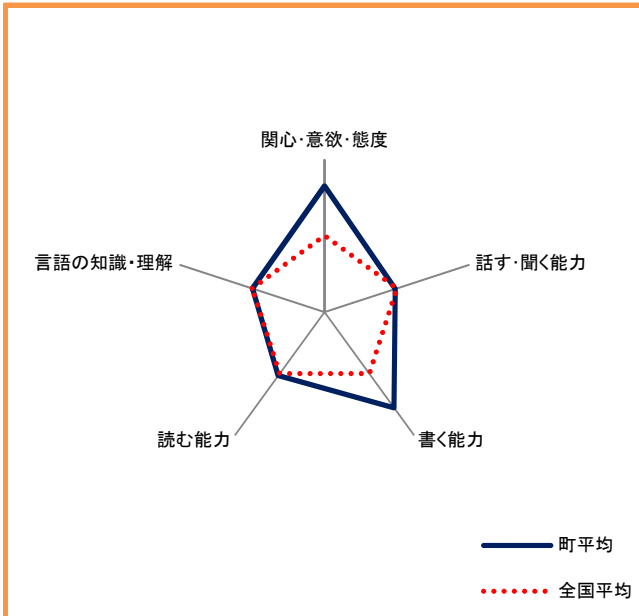


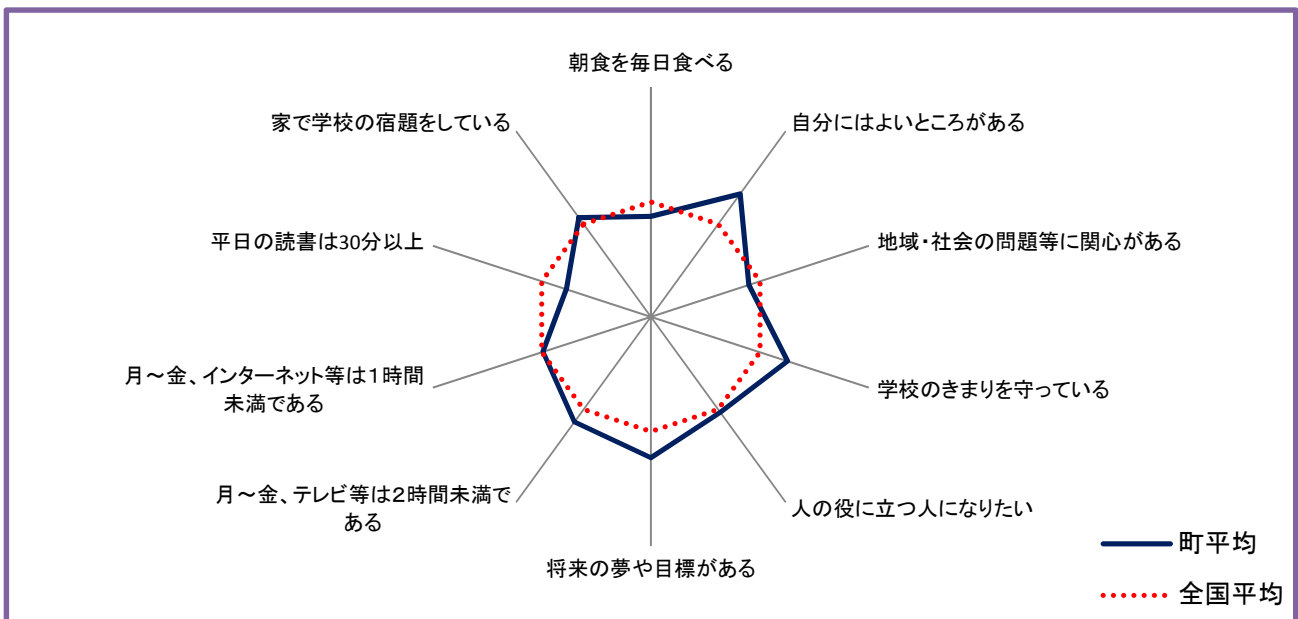
○ 教科に関する調査（全国の平均正答率との差）
【国語】

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

【算数】



○ 児童質問紙調査（全国の平均回答率との差：肯定的な回答）



《分析》

国語も数学も全ての項目で全国平均とほぼ同じか上回っており、教科に関する調査結果は良好である。特に、国語における「関心・意欲・態度」、「書く能力」、算数における「量や測定の学習」、「問題解決の考え方」の各項目は良好である。

児童質問紙調査は、「自分にはよいところがある」、「学校のきまりを守っている」の各項目は肯定的な回答が全国平均を上回っているが、「平日の読書時間」の項目は、課題が見られる。読書活動の促進と関連付け、家庭での生活の仕方などについて指導することが大切である。